

BUNGAKUZA TSUSHIN 2019.8 Vol.720

文学座通信

- アトリエの会『スリー・ウィンターズ』………1~4
登場人物相関図/舞台となるクロアチアとは?
公演情報
- 『ガラスの動物園』満員御礼 ……………5
- なつやすみこどもフェスティバル2019……………6
- 『いづれおとらぬトントントン』座内合評会 ………7
- 八尾公演『再びこの地を踏まず異説・野口英世物語』…8
アトリエ短信

文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

文学座9月アトリエの会

スリー ウィンターズ

作 テーナ・シュティヴィチッチ
訳 常田景子
演出 松本祐子

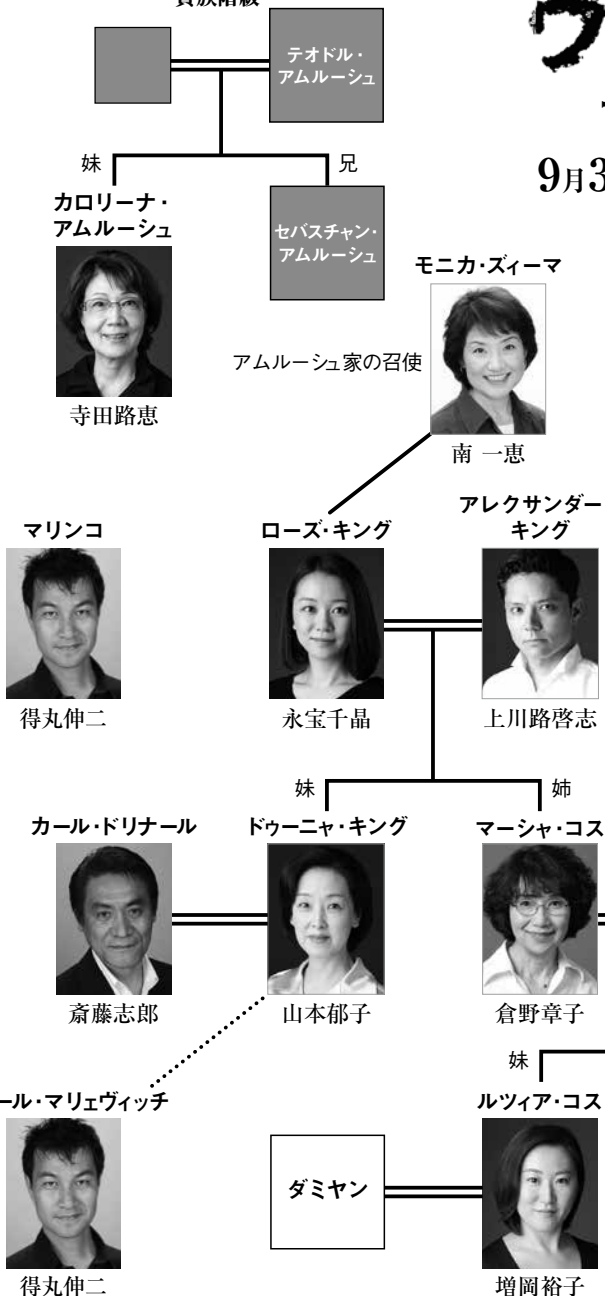
THREE WINTERS

9月3日(火)~15日(日) 信濃町 文学座アトリエ

キャスト

1898年竣工 アムルーシュ家

貴族階級



クロアチアのザグレブ(現在の首都)に住む「コス家」。

1945年、第二次世界大戦後、ローズ(永宝千晶)はナチスの協力者だった貴族階級の家を手に入れる。実はこの家がかつてローズの母親(南一恵)がメイドとして働き、追い出された家でもあった……。

1990年、ローズの葬儀の夜、ユーゴスラヴィア分断が決定。

2011年、クロアチアがEU加盟条約署名の年、ローズの孫ルツィア(増岡裕子)の結婚式前夜。

コス一家の人々は、この3つの冬をそれぞれの時代でどう生きたのか……。移ろいゆくクロアチアの歴史が紡がれてゆく。

コス家が住む家は、19世紀の末にザグレブの貴族階級だったアムルーシュ家によって建てられ、所有されていた。第二次世界大戦後、その家は国有化され、それ以来、一時期に少なくとも3つの家族が、家を分割して同居している。コス家は、家の中央の一番大きな部分で暮らしていた。

八尾公演 文学座・八尾プリズムホール地域拠点契約事業

9月3日(火) 14時開演 (開場13時半・終演16時45分予定)
八尾プリズムホール(八尾市文化会館) 小ホール
 ※公演終了後、ロビーにて出演者によるアフタートークを予定。

前売予約
 受付中

■文学座公演
 主催(公財)八尾市文化振興事業団
 再びこの地を踏まず
 異説・野口英世物語
 作||マキノノゾミ
 演出||西川信廣

- 料金(全席指定・税込) 一般……………4,200円(当日300円増)
 障がいのある方とその介添えの方1名様まで…3,600円(当日300円増)
 フレッシュシート②(25歳以下)……………1,000円 ※要証明書

- チケット取扱い
 <プリズムホールチケットカウンター> TEL 072・924・9999 (9時~19時/月曜休館《祝日の場合は翌日》)
 <プリズムウェブサイトチケット> <https://prismhall.jp/ticket/> (公演3日前まで販売) ※ウェブサイトチケットでの購入には、ユーザー登録が必要です。チケットお求め前にご登録をお済ませください。
 <ローソンチケット> <https://l-tike.com/> TEL0570-084-005 [Lコード 51404]
 <E+(イープラス)> <https://eplus.jp>
 <チケットぴあ> <https://t.pia.jp/> TEL0570-02-9999 [Pコード494-495]
- お問い合わせ プリズムホールチケットカウンター TEL072・924・9999 (9時~19時/月曜休館《祝日の場合は翌日》)

■スタッフ 美術:奥村泰彦/照明:塚本 悟/音楽:上田 亨/音響効果:中嶋直勝/衣裳:前田文子/舞台監督:寺田 修
 演出補:北 則昭/制作:前田麻登、白田 聡

■キャスト



今井朋彦 若松泰弘 鈴木弘秋 佐川和正 西岡野人 木場允規 西村知奈 金沢映子 松岡依都美 永川友里 千田美智子 内堀律子

8月24日(土) 14時半~16時 今井朋彦 朗読会&トークショー
八尾プリズムホール(八尾市文化会館) 5階レセプションホール

9月3日の公演チケットと一緒にの申込で鑑賞代がお得に!
 朗読会 200円+前売(定価)4,200円のところ 一般 4,000円

- ◇受講料 一般…200円/高校生以下及び障がいのある方…無料 ※要証明書
- ◇申込方法 プリズムホールチケットカウンター TEL 072・924・9999 (9時~19時/月曜休館《祝日の場合は翌日》)

9~10月 四国地方・静岡県 公演 ※「再びこの地を踏まず」はこの八尾公演を皮切りに9月~10月まで四国地方、静岡県各地で上演。
 八尾公演以外は「全国演劇鑑賞団体連絡会議」加盟の各地鑑賞団体(会員制)による主催公演です。
 会員以外の方はご覧いただけません。観劇ご希望の場合は各団体へのご入会をお勧めします。詳細は文学座HPにて。

文学座アトリエ補修工事ご寄付御礼

岡野 京 様 野澤みな子 様 岡野由美 様
 (2019年6月1日~30日)
 引き続き皆様からのご支援をお願い申し上げます。
 《備考》ご寄付いただきました方々のお名前を文学座通信、ホームページに掲載させていただいております。
 匿名をご希望の場合は、払込用紙の通信欄に「匿名希望」とご記入ください。

●寄付金の使途:アトリエの補修工事費として使用させていただきます ●募集期間:随時 ●申込金額:一口5,000円(この額に限らず、お受けします) ●払込方法:指定の振替口座への払込をお願いいたします
 郵便振替 00150-5-774207 文学座アトリエの会

⚠ 文学座に隣接する「創価学会世界聖教会館」(旧東電病院)新築工事において、大型工事車両用のゲートが文学座に通じる私道の入口に移動しました。ご来座の際は公共の交通機関をご利用の上、少しお時間に余裕を持って、お気をつけてお越しください。

出演情報

- ★ 高橋ひろし:1日集中えんげき講座『どんぐりと山猫』(宮沢賢治作) 8/8 八尾プリズムホール[八尾市文化会館5階レセプションホール]
- ★ 朗読劇『ひめゆり』(瀬戸口 郁脚本、道場禎一構成、西川信廣構成・演出) 8/9~12 新国立劇場[小劇場]
- ★ 柴田美波:福島三部作『第三部』/2011年:語られたがる言葉たち』(谷賢一作・演出) 8/14~18 <第三部上演>, 8/23~28 <第一部~第三部連続上演> 東京芸術劇場[シアターイースト]ほか
- ★ 早坂直家、中川雅子、佐藤麻衣子:

- 語り芝居の会でえく 其の32「酢豆腐」「あくび指南」「化け物使い」「子別れ」(早坂直家 構成・演出) 8/21・22 浅草・木馬亭
- ★ 奥田一平:『赤玉★GANGAN~芥川なんぞ、怖くない~』(秋之桜子作、高橋正徳演出) 8/21~27 下北沢ザ・スズナリ
- ★ 斉藤祐一、相川春樹:演劇集団シックスセンス第2回公演『サクラノソノ』(A.チェーフ作『桜の園』より大滝寛演出) 8/23~25 劇場MOMO(中野)
- ★ 清水明彦:『VOL.9 SUMMER LIVE CONCERT』 8/29~9/1 新宿ミノトール2
- ★ 横田栄司:『愛と哀しみのシャーロット』

- ク・ホームズ』(三谷幸喜作・演出) 9/1~29 世田谷パブリックシアター ほか
- ★ 大場泰正、古坂るみ子:音楽劇『人形の家』(ヘンリック・イブセン作、原千代海訳、西川信廣 演出) 9/3~7 俳優座劇場, 9/9~10/8 中国地方(全国演劇連) ほか
- ☆ たかお 鷹、石川 武、沢田冬樹、櫻井章喜、栗野史浩、木津誠之、川辺邦弘、宮澤和之、越塚 学、赤司まり子、名越志保、岡本温子:『日の浦姫物語』(井上ひさし作、鶴山 仁演出) 9/6~23 紀伊國屋サザンシアター-TAKASHIMAYA
- ☆この公演には文学座支持会、パートナーズ倶楽部会員特別割引があります。詳細はこまつ座 TEL03-3862-5941まで